

2023年7月6日

エア・ウォーター株式会社

食品向け3温度帯物流拠点「盛岡低温センター」が稼働開始 ～ 全国と東北エリアをつなぐコールドチェーンを拡充し、低温食品物流事業を強化 ～

当社グループの東日本エア・ウォーター物流株式会社（本社：神奈川県横浜市、代表取締役社長：濱中 一久）が、岩手県滝沢市に建設を進めていた食品向け3温度帯物流拠点が完成し、「盛岡低温センター」として本年8月1日より稼働を開始しますので、お知らせいたします。



記

1. 「盛岡低温センター」建設の目的

当社グループの物流事業は、高圧ガス輸送、一般貨物輸送、低温管理による食品物流、血液を運ぶ医療物流、フェリー航路を使ったシャーシ輸送、トラックボディなどの設計架装まで幅広く事業を展開しています。中でも、食品メーカーやコンビニエンスストア、スーパーマーケット向けの低温食品物流事業は冷凍食品や加工食品ニーズの高まりを追い風に、堅調に伸長しています。

こうした中、東日本エア・ウォーター物流は、低温物流ネットワーク（コールドチェーン）の拡充を通じた事業拡大とグループにおける物流機能の強化を目的に、食品物流に欠かせない常温・冷蔵・冷凍の3温度帯倉庫と冷凍自動倉庫を有する物流拠点「盛岡低温センター」を岩手県滝沢市に開設しました。当社グループとして東北地区で初の食品向け3温度帯物流拠点となります。

本センターは、物流「2024年問題」が差し迫り食品の長距離輸送が困難さを増す中、全国と東北エリアの低温物流をつなぐ役割を担います。全国で製造された様々な食品を集約し東北各地へ配送する機能を担うとともに、東北各地で生産された食品やその原材料を集約し本州の主要都市へ輸送するための拠点として活用していきます。ますます深刻となる働き手不足を考慮し、冷凍自動倉庫で搬出入作業を自動化して省人化を図るなど、物流効率を向上していきます。大規模災害など有事にも備え、非常用電源を設置しBCP（事業継続計画）対策を強化しています。

今後も、地域に密着した物流事業を展開していくとともに、全国を網羅するコールドチェーンのさらなる強化を図り、日本の食を広く支えてまいります。

2. 施設概要

名 称：東日本エア・ウォーター物流株 盛岡低温センター
所 在 地：岩手県滝沢市大釜風林3番22 および3番32（盛岡西リサーチパーク内）
建 物：倉庫棟（常温・冷蔵・冷凍の3温度帯倉庫、冷凍自動倉庫：鉄骨造 地上2階建て）
事務所棟（事務所、自動洗車機、給油スタンド：鉄骨造 平屋）
面 積：敷地面積 13,168 m²
延床面積 8,282 m²（倉庫棟 8,024 m²、事務所棟 258 m²）
投 資 額：約 38 億円（土地取得費用を含む）
稼働開始日：2023 年 8 月 1 日（火）

以 上

【ニュースリリースに関するお問い合わせ先】

エア・ウォーター株式会社 広報・IR 推進室
E-mail : info-h@awi.co.jp TEL : 06-6252-3966

【物流事業に関するお問い合わせ先】

東日本エア・ウォーター物流株式会社 物流事業部 営業部
E-mail : itou-kiy@awi.co.jp TEL : 022-762-8497